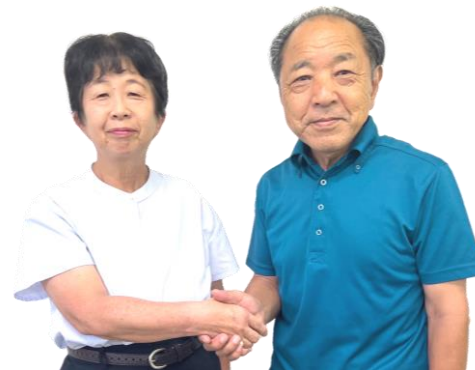


比江の  
みなさまへ

# 暮らし守る野洲市へ 中主の願いを届けます



私に倍するご支援をお寄せください

工藤よしあきさんに

## 市議会議員 小菅康子

地元比江のみなさまには、夫・小菅六雄から、東郷正明元市議、私・小菅康子が長年にわたり、ご支援ご指導いただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

暮らしを守る仕事を工藤よしあきさんにバトンタッチすることになりました。工藤さんは1期4年間、議員をされましたが、近江バスが中主路線の減便・路線の廃止したとき、「それでなくとも通院や買い物が大変と、近江バスに存続するよう交渉しました。また、年金暮らしの高齢者住宅の家賃補助が廃止された時には、野洲市や滋賀県にも粘り強く存続を交渉されました。暮らしが立ち行かなくなった方の生活保護の相談でもわが身のごとく市に交渉されるなど、「困った方があれば、ほつとけない」と、心優しい、市民の心がわかる方です。

中主でも市民サービスセンターの廃止に、「復活してほしい」の声や、『おのりやす』をもっと便利にしてほしいの声を寄せられています。これから切実な願いを市政・市議会に届けてくれる方です。これまでのご支援に感謝しますとともに、私に倍するご支援を工藤よしあきさんにより多くお願い申し上げます。

### 工藤さんの プロフィール

昭和26年生まれ。大阪産業大学（Ⅱ部）中退。昭和45年、寿工業入社、その後テクノコトブキ入社、平成24年退社。この間、労働組合書記長を歴任。平成29年市議初当選、市民病院整備事業特別委員会副委員長。湖南広域行政組合議員を歴任。

みなさんと一緒に  
願い実現へがんばります

- ◆「おのりやす」の路線増とダイヤ増便(2時間に1本を1時間に1本に)
- ◆市民サービスセンターの復活  
年間約8000件もの利用がありました。「行革」で廃止しています。
- ◆国保税、介護保険料・利用料の引き下げ(国保税世帯1万円引き下げ、子どもの均等割廃止)
- ◆特別養護老人ホームの整備
- ◆学校給食無償化の実施  
県下でも草津市や湖南市などが実施しています
- ◆市内中小企業・個人事業者への直接支援

やす民報

2025年10月3日 号外

発行：日本共産党野洲市委員会

日本共産党は次の政策と見解を発表しました